

# 国産ジビエ認証施設（第8号）「長野市ジビエ加工センター」の概要

## 【取組の概要】

- 衛生的な施設管理、ジビエカーや小型保冷車の活用による収集体制の整備、ジビエ商品管理システムの導入により、安全で良質なジビエの安定供給を図り、農業被害軽減と地域活性化に寄与

## 【施設概要】

- 所在地：長野県長野市中条住良木1558番地2
- 事業者名：長野市
- 代表者名：長野市長 荻原 健司（おぎわら けんじ）
- 整備時期：平成30年度（鳥獣被害防止総合対策交付金（ジビエ倍増モデル整備事業）を活用し施設を整備）  
（公設・公営）
- 取扱獣種：シカ・イノシシ（受入休止）
- 年間処理頭数：シカ 779頭（令和4年度）
- 従事者数：6名（長野市職員）
- 主な販路：事業者を主な対象として販売予定。



＜処理施設の外観＞

## 【特徴的な取組】

- 鳥獣被害対策実施隊員のうち、止め刺しが可能な者をジビエ協力隊として登録することにより、効率的な止め刺しと同センターへの迅速な個体搬入を実現。
- 市内にジビエカー（移動式解体処理車）1台、小型保冷車7台を配備し、同センターへの個体収集体制を整備。
- 「ジビエ商品管理システム」を活用し、識別番号による個体管理を実施することにより、受入れ・加工・販売までのトレーサビリティの確保及び在庫管理を実現。



＜徹底した衛生管理による枝肉処理＞



＜7台配備した小型保冷車＞



＜導入したジビエカー（移動式解体処理車）＞



＜ジビエ協力隊を対象とした研修会＞